



高めよう！
防災意識

5月は「水防月間」でした

「いざ！」という時のために、
水害への備えをしましょう！

☆「水防」とは・・・

突然洪水などが起きたとき、人命や財産を守るため、その地域に住んでいる人々が様々な技術で被害を最小限に食い止めようと活動することを「水防活動」といいます。水防活動は、みずからの地域をみずからの手で守るという基本的な考え方をもとに昔から実施されています。

大石田出張所では、以下の取り組みを行いました。

① 全国一斉 洪水対応演習 (5/14) 「洪水が起きたら・・・」を想定した訓練

梅雨・台風等の本格的な出水期を前に万全を期するため
気象台・県・管内市町村と連携した洪水対応演習を実施しました。

〔実施内容〕

■情報伝達演習

洪水予報、水防警報、洪水予測、被災情報等

■洪水対応演習

- ・河川巡視点検・報告システム等各種防災システム訓練
- ・管内における破堤等の重大災害を想定し、被災箇所の調査、状況把握及び緊急復旧工法検討等の演習



新庄河川事務所内

橋や樋管の安全点検を実施

② 許可工作物点検 (5/15・16)

大石田管内の揚水機場や樋管・橋梁の許可工作物に異常箇所などが無いのか、施設管理者と合同で点検を行いました。

橋梁の下からひび割れや劣化の有無などを確認しました

異常なし！



虹の大橋



樋管はゲートを開閉し操作に問題がないか確認しました

異常なし！

毒沢

洪水時に危険が予想される箇所などを巡視

③ 重要水防箇所合同巡視 (6/4・10)

☆「重要水防箇所」とは・・・

洪水が起こった時に、堤防の安全性など、監視、巡視、水防活動において特に注意する必要がある場所をいいます。重要水防箇所は、前もって定めておくことで洪水が起こった際に効率的に点検を実施する事ができ、危険箇所の早期発見につながります。

県、市町、消防、消防団、区長など関係者合同で巡視を行い、洪水時に迅速かつ的確に水防活動ができるよう、現地で直接確認を行いました。また、業者による排水ポンプ車の使用訓練を行い、出水時の備えに万全を期しました。



排水ポンプ車訓練

大石田第5樋管

河川敷の安全点検をしました

河川敷の利用者が増えるゴールデンウィークを前に、地域のみなさんが安全に利用できるよう、県・市・町・警察・消防などの関係者で、危険な箇所や不審物がないか点検を行いました。改善が必要な箇所は速やかに対応しました。

次回は学校が夏休みに入る前の7月頃に実施します。

何かお気づきの点などありましたら、
大石田出張所までご連絡下さい。



車止めの柵が
穴にしっかり
入っていなかった



改善済み!

(点検箇所)

大石田船着場・親水公園・大石田特殊堤・横山特殊堤・下河原公園・川前船着場・丹生川河川公園



昨年の水生生物調査の様子

7月は 河川愛護月間



国土交通省では、**地域のみなさんに河川愛護・水質保全への関心を高めてもらうことを目的に**、毎年7月を「河川愛護月間」と定めています。大石田出張所では、大石田小学校と大石田北小学校の生徒さんと「水生生物調査」による川の水質調査と「土砂災害学習」を行う予定です。

転入のご挨拶

技術係長 佐藤 美加子

〔出身地〕秋田県 北秋田市 〔趣味〕長距離通勤



今年4月1日付けで、山形河川国道事務所から配置換えとなり、着任しました。大石田近辺での勤務は初めてです。河川の出張所勤務も久々ですので楽しみにしてきました。大石田町は山菜・蕎麦など、美味しいものが多くて肥えていくのが心配ですが…。地域の皆さんにお会いする機会も多いと思いますのでよろしくお願いします。

転出のご挨拶

技術係長 今田 陽介

〔異動先〕山形河川国道事務所



この度、4月1日付けで山形市にある山形河川国道事務所に異動になりました。大石田出張所には、平成24年度より2年間の勤務となりました。在籍した2年間を振り返ると、平成25年7月に発生した観測史上2番目の洪水が一番に思い出されます。降り止まない雨と上昇し続ける河川水位により大石田大橋では、水面が橋桁まで残り1mまで迫り、これまでに無い緊迫した状況の中で対応したことを思い出します。幸いにも甚大な被害とならず、本当に良かったと思います。あっという間の2年間でしたが、地域の方々と接する機会も多く、小学校の課外授業や地域行事へも参加させていただき、大変貴重な経験となりました。ありがとうございました。



国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所 大石田出張所
(担当：阿部・秋久保)

〒999-4113 大石田町大字今宿字鷺の原 466-2
(TEL) 0237-35-2024 (FAX) 0237-35-2354
<http://www.thr.mlit.go.jp/shinjyou>

川通信「おおいした」は
おかげさまで第50号をむかえました。
いつもご愛読いただきありがとうございます。

写真：今宿